

台風対策のチェックリスト

露地花き・植木

【日常の対策】

内容	チェック欄	備考
ほ場の周囲に防風垣や防風ネットを設置する。 設置済みの場合は、台風シーズン前に、刈り込みや設置状況の確認等のメンテナンスを行う。		被害の大きな風向きを考慮する。
支柱の設置、適切な誘引を行う。		植物の生育に合わせて更新する。

【事前対策】

内容	チェック欄	備考
台風の進路の予報を確認する。		注意報・警報等も確認
大雨対策として、ほ場の排水対策を行う。		明渠等が詰まっているとあふれた雨水が、ほ場内に入る。
強風対策として、支柱への誘引やフラワーネット等の設置状況を確認・補修を行う。		支柱自体がしっかり固定されているか確認。
ほ場内外の飛びそうな物を片付ける。		
被害が予想されたら早めに収穫する。		

【事後対策】

内容	チェック欄	備考
被害の程度を把握し、倒伏・破損箇所の確認・修復を行う		作物が倒れていれば起こして、支柱等に誘引
風により作物が傷んでいたら殺菌剤を散布する。 潮風が入り込んだ場合は必ず散布する。		登録のある銅剤等を使う。
植木では倒伏樹等を起こし支柱を入れ直し根鉢をきめて固定する。		起こすだけでなく根の隙間に土を入れ固める。
根部が持ち上がり太い根が切れた場合は剪定、刈り込みを行う。		地上部と地下部のバランスを取る。
被害が大きい場合は、次作の作物の作付を検討する。		次年度の作付けまでの期間に栽培できる作物等の作付け準備

※ 作業中及び見回り時に事故に遭わないよう十分に注意し、安全を確認の上、ほ場や施設の管理を行ってください。